

丸善CHIホールディングス株式会社

経営計画



MARUZEN CHI
Holdings

2023年4月27日

経営理念・環境認識

グループ経営理念

価値観

知は社会の礎である

ビジョン

知の生成と流通に革新をもたらす
企業集団となる

環境認識

- 情報技術の急速な発展を背景に、教育コンテンツや学びのための場づくり等において、さらに質的向上が求められる。
- 少子高齢化・人口減少社会においては、社会や地域でこれまでにない課題が発生し、その課題へのソリューションニーズが生まれる。
- コロナ禍を経て定着した生活者の行動変容や、価値観の多様化に即した商品・サービスが必要となる。

事業戦略テーマ

主要戦略テーマ

I. 学びとともに生きる社会への取り組み

II. 地域創生への貢献

III. 新しい書店収益モデルの創造



IV. 戦略テーマを促進するための新規事業開発

戦略テーマ別取り組み

I. 学びとともに生きる社会への取り組み

- 教育のICT化、とくにGIGAスクール構想などをビジネスチャンスとし、教育の質的向上に貢献する商品・サービスを提供
- リカレント教育や社会人教育における事業開発の推進

II. 地域創生への貢献

- 図書館を核とした地域コミュニティや学びの場づくりへの貢献
- 大学との関係性を活かした、地域ごとの産学官連携のハブとしての役割

III. 新しい書店収益モデルの創造

- 非書籍商品やサービス事業を拡大し、これまで書店顧客ではなかった客層を取り込み、収益力を強化
- セルフレジなど、ICTを活用した業務効率化を推進

戦略テーマ別取り組み

これらの戦略テーマをさらに推進するために

拡大するデジタルコンテンツや5Gなど
急速に進化する情報技術を活用

ブランド
ノウハウ



ICT
(情報技術)



デジタルトランスフォーメーションによる戦略推進の加速

書籍調達力とデジタル
技術を活用したオンライ
ンサブスクリプション事業
の立ち上げ

社会人向け学びなおし
のコンテンツプラット
フォームの開発

GIGAスクール構想、教
育のICT化を活用した、
学びの質向上のための
ツール開発

戦略テーマ別取り組み

IV. 戦略テーマを促進する新規事業開発

電子書籍を中心とした専門情報をサブスクリプションで提供することで、専門家の調査・分析業務（リサーチ業務）の効率化を提供するWebサービス「丸善リサーチ」を2023年中を目途に立ち上げる。

これまで培ったノウハウ

書籍
調達力

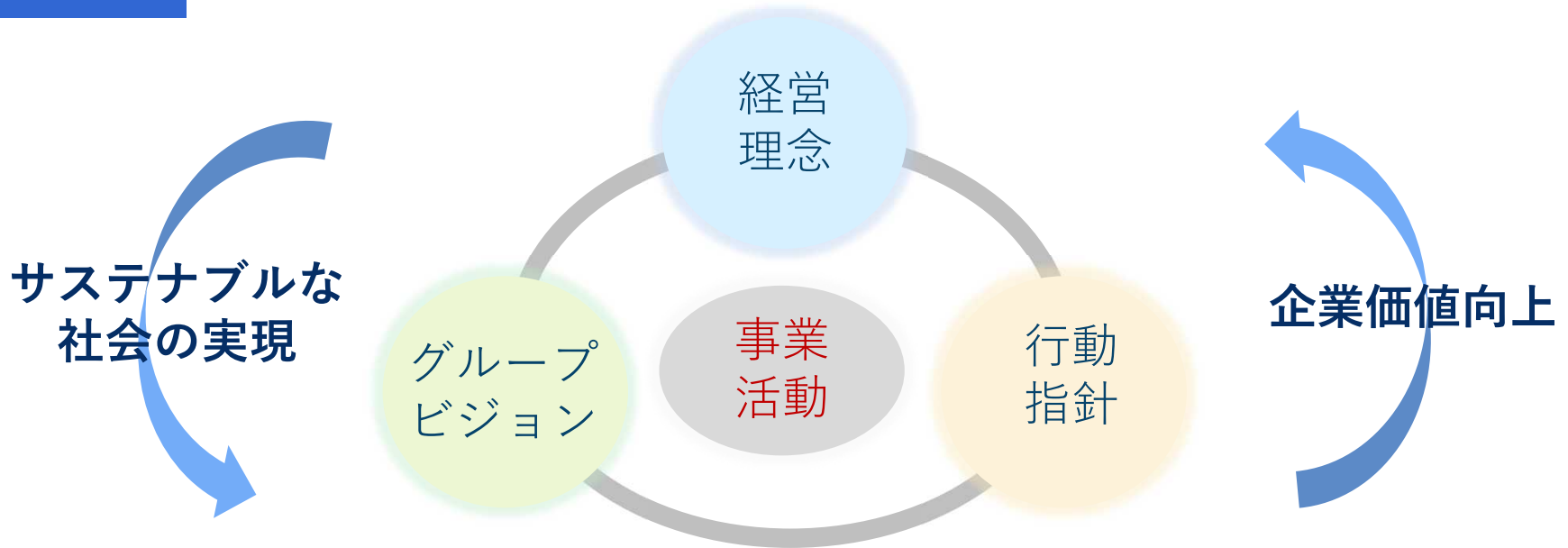
専門書の
目利き



デジタル
技術の活用

知や情報の活用に貢献する
新規サービス

SDGsへの取り組み



[サステナビリティ基本方針]

「知は社会の礎である」という共通の価値観のもと、「知の生成と流通に革新をもたらす企業集団となる」というグループビジョンを掲げます。

知の生成や流通に関わるみなさまと共に、知を求めるすべての人々への接点を拡大し、知を中心とした持続可能な社会の形成に貢献する取り組みを行います。



収益計画

- 当社グループでは、2024年1月期においても、3つの戦略テーマ「学びとともに生きる社会への取り組み」「地域創生への貢献」「新しい書店収益モデルの創造」のもとに事業を推進するとともに、コロナ禍で変化し定着した生活様式や顧客のニーズをとらえたサービスの提供に注力いたします。
- 加えて、グループビジョンである知の生成と流通へのさらなる貢献を目指し、電子書籍等を活用し、専門家の調査・分析業務の効率化を提供するWebサービス「丸善リサーチ」の開発に着手し、2023年中のサービス開始を目指しています。
- また、デジタル情報技術の急速な発展を背景にした教育現場でのIT活用やコロナを経た社会の行動変容に対応した新規事業開発にも注力してまいります。
- 以上の要因により、2024年1月期の通期連結業績予想は、売上高1,670億円、営業利益35億円、経常利益34億円、親会社株主に帰属する当期純利益20億円としております。

【2024年1月期予想】 (単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
通期連結業績予想	167,000	3,500	3,400	2,000
【2023年1月期通期実績】	162,799	3,129	3,061	1,773
当期実績との比較	102.6% +4,201	111.8% +371	111.0% +339	112.8% +227

配当および資本政策

- 当社グループは、株主に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、今後の事業拡大に備えた内部留保を 図りながら、業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。
- 当社を取り巻く市場環境は、出版物販売額の長期に亘る減少、コンテンツ流通の多様化、少子化による学生数の減少など、今後も大きな変化が継続するものと考えます。
- これらの市場環境、社会環境の変化への対応として、当社では本経営計画記載の施策を中心に推進することで、安定的な収益体質を構築し、長期に亘って株主に対して安定的に利益還元できる収益体質の構築に努めます。

参考：全社業績推移

(単位：百万円)

